

Step1 地域の再点検

「地域のことを知る、考える」

A “何から始めたらいいかわからない。
まずは地域の課題・強みが知りたい!”みなさんへ



地域全体でフィールドワークを実施

〈地域課題・資源・強みを整理、報告、事業化の検討〉

📄 地域づくり課題発見・検証事業

B “若い人のアイデアが欲しい!”みなさんへ
県職員・市町職員が各種調整



地域全体でフィールドワークを実施

〈地域課題・資源・強みを整理、報告、事業化の検討〉

📄 手をつなごうプロジェクト

Step2 計画づくり

「地域の未来を描く」

“課題の解決方法を考えたい!
これまでの取組を見直したい!”みなさんへ



ワークショップ等による話し合いを実施

〈具体的な事業計画の策定〉

📄 地域づくり事業化・高度化支援事業

※STEP1「地域の再点検」、STEP2「計画づくり」に必要な経費については、規定の範囲内で県が負担します。
(例: 専門家謝金・旅費、会場使用料など)



まずは、下記まで御相談ください!

各市町 地方創生担当 又は
佐賀県 さが創生推進課 地域振興担当

☎ 0952-25-7505

FAX 0952-25-7423

E-mail: sagasousei@pref.saga.lg.jp

Step3 計画実践

「持続可能な地域づくりへ」

“地域でこれからも事業を続けていきたい!”
みなさんへ



STEP2で策定した計画に基づき事業を実施

〈事業の継続を目指す〉

📄 地域づくりスタートアップ支援事業

※支援対象となる経費については、別に定める補助金交付要綱等で御確認ください。

事業例のイメージ



- ☑ 農業体験を通じた都市部住民との交流
- ☑ 地域産品を使った特産品の開発
- ☑ 廃校、空き家等を活用した地域の居場所づくり
- ☑ 自然・歴史・食を活用したインバウンド
- ☑ 田舎暮らしモニターツアー等による移住促進 など



地域づくり課題発見事業取組状況

新聞掲載記事

大町の魅力 専門家提案

大町町 地域づくりの専門家が町歩き、活性化プランを提案するプロジェクトが2月28日から3日間、大町町であった。街づくりカウンセラーら2人が町内の観光資源や魅力を確かめ、炭鉱の名残が残る昭和の町並みを生かした観光プランや、パワースポット巡りなどを提案した。

県の「自発の地域創生プロジェクト」の一環。街づくりカウンセラーで東京の青梅・奥多摩地区などへ提案活動をした今村まゆみさん、日本特産品提供協会の理事の塚田佳穂さんが訪れた。二人は商店街や炭鉱の名残がある住宅街、トンネル跡、神社や寺などを回り、町の歴史や現状を聞いてプランを考えた。

役場で開かれた報告会で

炭住街やパワースポット

「20〜30代ターゲットに」

は、今村さんが炭住街やトンネル跡を「吸い込まれるように入ってみたくなる場所」と関心を寄せた。昭和を感じる炭住街や炭鉱関連遺構を巡る企画や、女性の官司がいた福母八幡宮や回転経蔵がある西福寺を回るパワースポット巡りを提案

し、「ネットをつぶやく20〜30代を対象にしよう」とターゲットもアドバイスした。塚田さんは炭鉱関連の歴史的背景の国道34号の交差点の多さの個性ある商店主一を地域資源とし、登録制の「大町サポーター」に

（小野功久）



炭鉱の名残を生かした活性化プランを地域振興関係者に報告する専門家ら

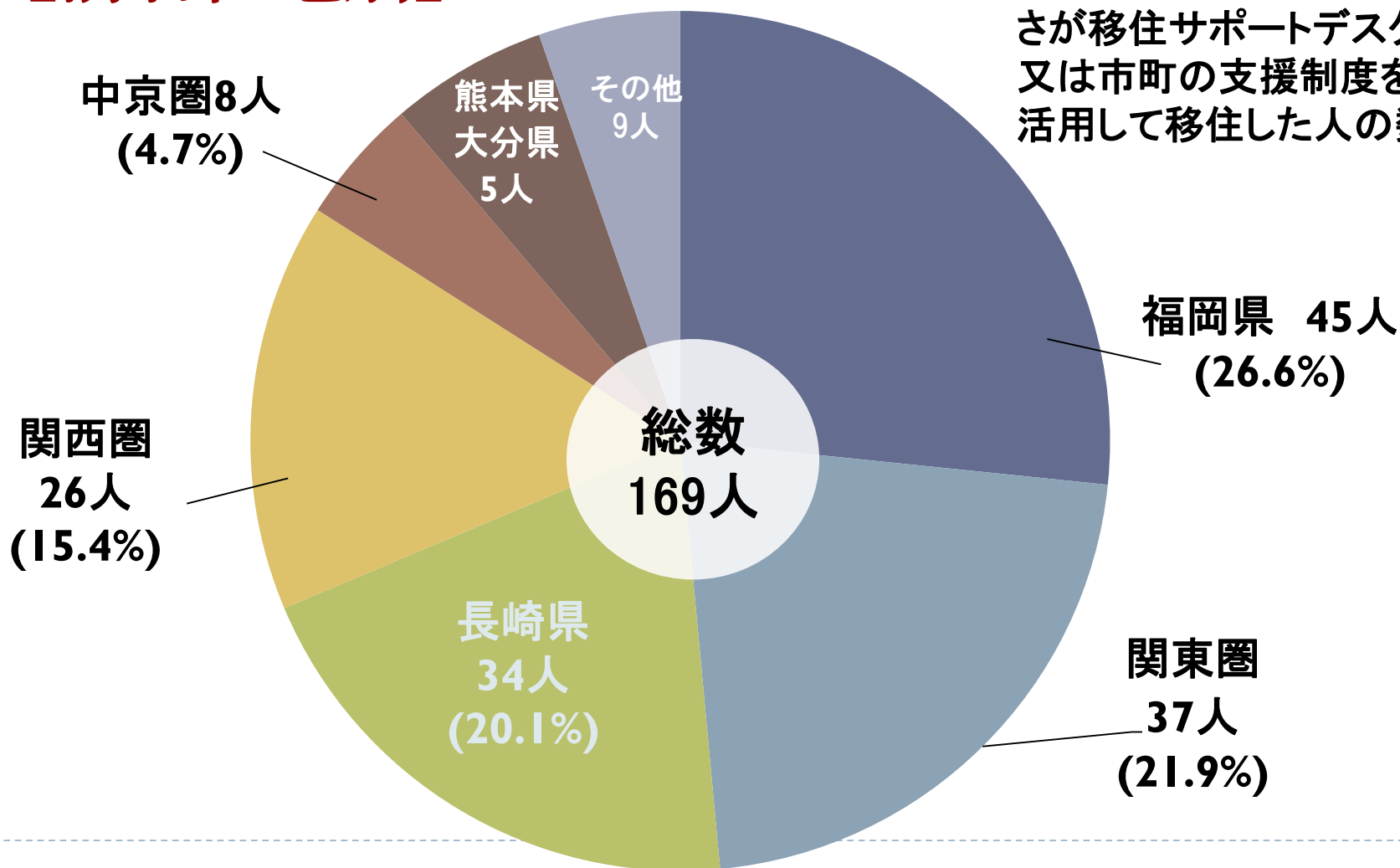
＝大町町説明会

移住実績

佐賀県への移住者数（H27年4～12月）

【前居住地別】

※移住者数は、
さが移住サポートデスク
又は市町の支援制度を
活用して移住した人の数。



さが移住サポートデスクへの相談状況 【H27年7月～H28年1月・年代別】

